

わくわく鹿児島中央認定こども園保育ドキュメンテーション

令和5年6月23日きりん組担当者名(大坪ななみ) 観点「主体的・深い学び」

活動名「マット遊びをしよう」	園児の姿(写真等)	エピソード
		<p>1 創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ マット遊びをすることを話すと期待感でいっぱい表情であった。 <p>2 没頭1(②・③)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一番目のマット遊び「ぞうきんがけみたいだね」と言った子どもの発想を取り上げての活動でとても意欲的となった。 ○ ゴールしてマットをひっくり返すという条件を付加したためにさらに意欲的になった。【主体的学び】 <p>没頭2(④・⑤・⑥・⑦)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ かえる・うさぎ・・・を模倣して急いでマットの上に乗ります。 ○ マットからはみ出している子どもをオオカミが連れていくので子どもたちは必死に守っていました。(⑦)【主体的学び】 <p>没頭3・4</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ お芋ほり遊び,おすもうさん遊びと展開していきました。(⑧・⑨)【主体的学び】 <p>3 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 楽しかったこと,できるようになさったこと,気づいたことなどを振りかえりました。【深い学び】
		
		
		
		

観点「(○)主体的学び ()対話的学び (○)深い学び」 観点に○をつけてください。

[工夫等よかった点]	「もう少し改善したい点」
<ul style="list-style-type: none"> ○ 遊びが連続したり及び付加されたりして展開したのでとても意欲的に遊んでいた。 ○ 学びの姿勢がとても良く指導されている。 ○ 遊びを通して,協力する楽しさを気付かせることの遊びの内容構成が工夫されていた。 ○ 意欲を高める言葉かけ・間が良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 振り返りで,今度は,「さる」を模倣したいと意見が出ていた。それだけに楽しくて主体的な遊びだったと思われる。 今後,子どもの成長過程をみながら,子ども同士の対話や発想をさらに生かした遊びが展開されていくことを楽しみにしたい。